**○経済産業省令第十九号**

計量法（平成四年法律第五十一号）の規定に基づき、計量法施行規則の一部を改正する省令を次のように定める。

令和二年三月三十日

経済産業大臣　梶山　弘志

計量法施行規則の一部を改正する省令

計量法施行規則（平成五年通商産業省令第六十九号）の一部を次のように改正する。

次の表により、改正前欄に掲げる規定の傍線を付した部分は、これに順次対応する改正後欄に掲げる規定の傍線を付した部分のように改め、改正前欄に二重傍線を付した規定で改正後欄にこれに対応するものを掲げていないものは、これを削り、改正後欄に二重傍線を付した規定で改正前欄にこれに対応するものを掲げていないものは、これを加える。

| 改正後 | 改正前 |
| --- | --- |
| （軽微な修理）<br>**第十条**　法第四十六条第一項の経済産業省令で定める軽微な修理は、次のとおりとする。<br>一　タクシーメーターに係る次に掲げる修理（タリフ定数の設定部の封印の除去を伴わないものに限る。）<br>イ　料金計算機能に係る電気回路部品の取替え<br>ロ　料金計算機能に係るプログラム若しくは設定値の書き込み<br>［削る］<br>二　質量計に係る次に掲げる修理<br>イ　非自動はかりに係る次に掲げる修理<br>(1)　水平調整ねじ、目盛覆い、調節脚又は下げ振り式水平器の下げ振りの補修又は取替え<br>(2)　台はかりに係る台環又は支え鉄の補修又は取替え<br>ロ　自動はかりに係る次に掲げる修理<br>(1)　ホッパースケールに係る日本産業規格Ｂ七六〇三（二〇一九）附属書に掲げる軽微な修理<br>(2)　充塡用自動はかりに係る日本産業規格Ｂ七六〇四―一（二〇一九）附属書に掲げる軽微な修理<br>(3)　コンベヤスケールに係る日本産業規格Ｂ七六〇六―一（二〇一九）附属書に掲げる軽微な修理 | （軽微な修理）<br>**第十条**　法第四十六条第一項の経済産業省令で定める軽微な修理は、次のとおりとする。<br>一　質量計に係る次に掲げる修理<br>イ　非自動はかりに係る水平調整ねじ、目盛覆い、調節脚又は下げ振り式水平器の下げ振りの補修又は取替え<br>ロ　台はかりに係る台環又は支え鉄の補修又は取替え<br>ハ　自動捕捉式はかりに係る日本産業規格Ｂ七六〇七（二〇一八）附属書に掲げる軽微な修理<br>二　皮革面積計の踏み板、テーブル、留めつめ又はリボンの補修又は取替え<br>［新設］ |
| (4)　自動捕捉式はかりに係る日本産業規格Ｂ七六〇七（二〇一八）附属書に掲げる軽微な修理<br>三　皮革面積計に係る踏み板、テーブル、留めつめ又はリボンの補修又は取替え<br>［削る］<br>［削る］<br>［削る］<br>四　積算体積計に係る次に掲げる修理<br>イ　水道メーター又は温水メーターに係るストレーナー又はパッキンの取替え又は清掃<br>ロ　燃料油メーターに係るストレーナーの取替え又は清掃<br>ハ　液化石油ガスメーターに係る次に掲げる修理<br>(1)　ノズル先端部のパッキンの取替え<br>(2)　ストレーナーの取替え又は清掃<br>ニ　ガスメーターに係る次に掲げる修理<br>(1)　潤滑油の取替え又は補充<br>(2)　差圧測定用配管、差圧計又はコックの取替え<br>(3)　羽根車又は回転子の清掃<br>(4)　ストレーナーの取替え又は清掃<br>(5)　油面窓の汚れの補修又は取替え<br>五　アネロイド型圧力計に係る透明目盛覆板の取替え | ［新設］ |
| 三　積算体積計に係る次に掲げる修理<br>イ　水道メーター又は温水メーターに係るストレーナー又はパッキンの取替え又は清掃<br>ロ　燃料油メーターに係るストレーナーの取替え又は清掃<br>ハ　液化石油ガスメーターに係る次に掲げる修理<br>(1)　ノズル先端部のパッキンの取替え<br>(2)　ストレーナーの取替え又は清掃<br>ニ　ガスメーターに係る次に掲げる修理<br>(1)　潤滑油の取替え又は補充<br>(2)　差圧測定用配管、差圧計又はコックの取替え<br>(3)　羽根車又は回転子の清掃<br>(4)　ストレーナーの取替え又は清掃<br>(5)　油面窓の汚れの補修又は取替え<br>四　アネロイド型圧力計に係る透明目盛覆板の取替え | ［新設］ |
| ［新設］ | 五　積算熱量計に係るストレーナーの取替え又は清掃 |